

平成27年度人権・平和教育 実技・理論研修会

○研修会テーマ 「はだしのゲン」のつくりかた

○開催期日 平成27年 7月29日(水) 10:00~11:30

○講師 阿部 実 氏(恵庭市立松恵小学校 教諭)

○会場 石狩教育研修センター 研修室A

○日程

9:30	役員集合
10:00	開会
10:05~11:25	講演
11:30	閉会

○参加者 40名

○研修会の様子



昨年に引き続き、阿部先生を講師にお招きし、「はだしのゲン」の劇指導についてお話をいただきました。

前段は今日の情勢も踏まえながら平和教育についてのお話をさせていただきました。

劇で使用した小道具をお持ちいただき、実践にそのままつながるお話でした。参考のために写真を撮る先生も多数いたほどです。

参加者は約40名。学芸会の取り組みがこれから始まることもあり、「劇指導」という視点でも大きな示唆をいただくことができました。

非常にテンポのいいお話で、あっという間の2時間。とても有意義な研修となりました。最後に、阿部先生が緑陽小で指導した「はだしのゲン」を見せていただきました。子ども達の迫真の演技に、参加した先生方もその世界に入り込んでいたようです。



○参加された先生方の声

- 部会は違いますが「劇づくり」の観点から参加させてもらいました。劇のノウハウがわかり、よかったです。
- 脚本もさることながら、劇指導の具体的な流れを聞くことができ、参考になりました。実際の映像を見られたのもよかったです。
- 平和についてしっかり考えさせることを、平和を求めていくことを止めてはいけないと強く感じました。はだしのゲン、やりたいと思います。
- 戦争を経験したことがない分、どこか戦争教材を子どもに教えることに抵抗や戸惑いを持っていることに気付かされました。まだ教員2年目、劇を教えたこともなく、指導の仕方も全くわからなかったのですが、一週目からの流れをわかりやすく教えていたので大まかな流れをつかむことができました。
- とてもわかりやすく、楽しく、あっという間に時間がたってしまいました。11月に学芸会があるのでがんばろう！という気によりいっそうなりました。
- 今日の情勢、非常に危機的状況だと思っています。研修会に参加し、今だからこそ子ども達に伝えることがあるなあと改めて感じました。
- 子ども達をいかにして本気にさせていくか、大変勉強になりました。阿部先生の実践を今後の指導に生かしていきたいと思います。
- 今年は劇学年（2年生）なので、生かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- 石狩でまじめに実践されてきた取り組みを次の世代に伝えてくださるよい機会だと思います。現在の情勢についての洞察、それに負けてたまるもんかという気持ちを再確認することができました。
- 現在の日本の社会、政治の情勢と憲法、教基法と筋道の通ったお話に感じ入り、とても共感できました。
- 今の時代で改めて子ども達に戦争の悲惨さを伝えていかなければと思いました。「劇を通して考えてほしいこと」はどの学習よりも子ども達が深く考える機会、学習になると思いました。
- 実際のお話、ビデオ上映、グッズも持ってきていただいてとても勉強になりました。ありがとうございます。ぜひ実践したいです。

